関芳弘文部科学大臣記者会見録（令和8年11月13日）

https://www.mext.go.jp/b_menu/daijin/detail/mext_00751.html

記事ページ本文

現在位置
トップ
>
会見・報道・お知らせ
>
大臣記者会見等
>
関芳弘 文部科学大臣の会見
> 関芳弘文部科学大臣記者会見録（令和8年11月13日）
関芳弘文部科学大臣記者会見録（令和8年11月13日）
令和8年11月13日(金曜日)
教育、科学技術・学術、文化、その他
キーワード
高校教育改革交付金に係る提言への受け止め、JAEAによる海水中のウラン回収技術の開発への受け止めおよび実用化に向けた支援の方向性、学校等におけるガラスブロックの安全性の検証および点検を要請する意向、宗教法人格の不正売買および不活動宗教法人が財産処分を敬遠する状況への受け止め、日本取締役協会の提言を踏まえたガバナンス・コード等の見直しおよび東京大学への学長選考の議事録公開を要請する意向、議員会館で開催されたパーティーの事実関係
関芳弘文部科学大臣記者会見映像版
令和8年11月13日（金曜日）に行われた、関芳弘文部科学大臣の記者会見の映像です。
令和8年11月13日関芳弘文部科学大臣記者会見（※「YouTube」文部科学省動画チャンネルへリンク）
関芳弘文部科学大臣記者会見テキスト版
後日、アップロードします。
ページの先頭に戻る
お問合せ先
大臣官房政策課広報室
（大臣官房政策課広報室）
ページの先頭に戻る
文部科学省ホームページトップへ

関芳弘文部科学大臣記者会見録（令和8年11月13日）
YouTube字幕

https://www.mext.go.jp/b_menu/daijin/detail/mext_00751.html

YouTubeの日本語字幕

【YouTubeの日本語字幕・公式会見録ではありません】

会見ページ: https://www.mext.go.jp/b_menu/daijin/detail/mext_00751.html

字幕本文をそのまま掲載しています。自動生成字幕には誤認識が含まれます。数字・固有名詞は公式会見録と照合してください。

動画: https://www.youtube.com/watch?v=y2RxAW84Y9A

字幕の種類: YouTube自動生成字幕

取得日時: 2026-11-13T13:59:38.469755+00:00

[00:00:00] 本日は冒頭発言はございません。はい、よろしくお願いします。それでは幹事者から
[00:00:06] 1点質問させていただきます。
[00:00:07] はい。
[00:00:08] えっと、昨日ですけども大臣、えっと、あの、中教心の委員の方などで作るあの会の皆様、あの、面会を受けられてで、その時であの高校教育改革を関する提言を受け取ったと承知しております。
[00:00:22] え、令和9年度から年2000
[00:00:24] 億円規模で、え、2040
[00:00:26] 年まで継続する長期的な交付金をあの求めるというような内容だと承知しております。
[00:00:32] まずこの低限に関する受け止めを受け伺いたいのとあとあのえっと令和
[00:00:38] 9
[00:00:39] 年度の産要求の方であのこの教育改革教育改革交付金過消というものの要求もされているかと承知しております。
[00:00:49] この提にも一部沿った内容もあるかと思います。
[00:00:52] え、この交付金の意義も合わせて伺えれるかと思います。
[00:00:56] はい、分かりました。え、昨日
[00:00:59] 12
[00:00:59] 日でございますが、え、高校教育改革を実現する会様より高校教育改革への本的な支援強化に関する提言を受け取りました。
[00:01:14] え、同海からは、え、改革を日本全体に
[00:01:18] 波及させていくために、え、令和9年度
[00:01:21] から長期的なあ、高校教育改革交付金、え
[00:01:25] 、これの仕組みを確実に実現することなど
[00:01:30] をご提言いただいたところでございます。
[00:01:34] え、公立高校は、え、多様な背景を有する
[00:01:37] 生徒の学習ニーズに答えるセーフティ
[00:01:41] ネットとしての役割を果たしますとに、
[00:01:45] 地域が求めます人材育成の観点からも重要

[00:01:50] な役割を担っていると認識をいたしており
[00:01:52] ます。こういたしました考え方をあの
[00:01:55] 踏まえまして、え、文科省では、え、高校
[00:02:00] 教育改革促進基金、え、によりまして
[00:02:04] 158の改革
[00:02:07] 先動校を採択したところでございますが、
[00:02:10] このパイロットケースの迅速な全国展開に
[00:02:14] 向けまして、え、令和年度の解散要求に
[00:02:18] 高校教育改革交付金等の創設を盛り込んで
[00:02:21] おります。え、文部科学省といたしまして
[00:02:24] は、え、各都道府県が策定を進める
[00:02:28] 、え、高校教育改革事項計画に、え、
[00:02:32] 位置づけられました取り組みを支援を
[00:02:34] いたしまして、え、改革を面で広げて、
[00:02:38] いけることができますように、え、
[00:02:40] しっかりと取り組んで、え、まいりたいと
[00:02:42] 思っております。はい。
[00:02:45] はい。長でございます。制限のあの
[00:02:47] 2000
[00:02:47] 億円という規模に関しては何かございますでしょうか?
[00:02:50] あ、ま、あの我々は予算獲得意省懸命頑張ってまいります。はい。
[00:02:54] ありがとうございます。
[00:02:55] それでは各者質問の方お願いします。
[00:02:59] はい、どうぞ。
[00:03:03] おはようございます。科学のほです。
[00:03:05] はい、おはようございます。
[00:03:06] 昨日ですね、JAA
[00:03:07] があの海水から効率的裏を回収する技術を開発したと発表しました。
[00:03:13] はい。あの、これについての大臣の
[00:03:14] 受け止めをですね、また、あの、あの、
[00:03:18] 海水からのウラン回収に関しては日本でも
[00:03:20] 昔から技術開発続けられてきたんですけど
[00:03:23] も、あの、その先の基礎研究として進め
[00:03:26] られてきたんですけど、あの、実用化に
[00:03:28] ついてはアメリカとか、あ、中国がですね
[00:03:30] 、代表投資を行うと先行してます。
[00:03:33] あの、決算安全保障の観点からもですね、需要が高まってる、あ、重要性が高まってる技術ですけども、実用化に向けてどのようなあのバックアップをしてくかについて教えてください。
[00:03:44] はい。はい。
[00:03:46] え、日本原子力研究開発機構JAEAです
[00:03:50] が、あ、こちらの方から植物由来の再生
[00:03:54] 可能な素材を用いまして、経済安全保障上
[00:03:58] 重要な資源でございますを効率的に、え、
[00:04:02] 海水から回収する技術の開発に成功したを
[00:04:07] したと承知をしております。え、
[00:04:09] 素晴らしい成果であると考えております。
[00:04:12] え、本成果でございますが、ウランの他に
[00:04:15] も海水中の様々な有用素回収にも、え、
[00:04:20] 適用できる可能性がございまして、実用化
[00:04:22] に至れば資源の確保につがることが期待さ
[00:04:25] れるところでございます。文部科学省と
[00:04:29] いたしましては、あ、原子力分野研究開発
[00:04:32] が促進されますように、え、今後とも必要

[00:04:35] な支援を行ってまいりたいと、ま、その
[00:04:37] ように考えております。はい。
[00:04:40] はい。以上でございます。はい。
[00:04:43] はい、どうぞ。はい、どうぞ。
[00:04:46] [鼻息]
[00:04:51] おはようございます。新聞の部です。
[00:04:55] 日名に起きた愛知県東部を震源とする地震の影響で愛知県東浦町の小学校舎でガラスブロックの壁が崩れ落ちる議題が出ました。
[00:05:05] ガラスブロックは他の学校施設や教育施設
[00:05:08] でも使われていると思いますが、安全性を
[00:05:11] 考え直す必要があるのではないでしょうか
[00:05:13] 。これまでも大きな地震によって体育館の
[00:05:17] 釣り天井や学校のブロック兵の危険性が
[00:05:20] 指摘されて全国で点検が行われましたが
[00:05:24] ガラスブロックについてもそうした点検を
[00:05:26] 求める考えはございますでしょうか。はい
[00:05:29] 。え、今回の地震によりまして、え、被災
[00:05:33] されました方々に対しまして心からお
[00:05:36] 見舞いを申し上げたいと思います。え、
[00:05:38] 今回の、え、地震で愛知県の公立小学校に
[00:05:42] おきまして、え、ガラスブロックが放落
[00:05:45] する被害が発生したことを承知をいたして
[00:05:49] おります。
[00:05:50] え、文部科学省といたしまして、え、災害
[00:05:54] 発生時にガラスブロックを含めました非
[00:05:58] 構造部材、非構造部材による大きな被害が
[00:06:01] 発生しないようこれまでも非構造部材の
[00:06:04] 耐震点検に監視する手引き等を作成を
[00:06:07] いたしまして、[鼻息]学校接者に対して
[00:06:10] 集中をいたしるところでございます。また
[00:06:13] 、あの、こうした手引き等を活用し、え、
[00:06:17] 毎年度非構造部材の対震点検や、え、対策
[00:06:22] が完了をしていない学校生に対しまして、
[00:06:26] え、早期に完了をさせることを要請すると
[00:06:30] 共にですね、え、その実施状況を把握する
[00:06:33] ための調査を行ってきてるところでござい
[00:06:35] ます。え、今回の事案を踏まえまして、
[00:06:38] 学校撤者に今回の事案が発生した具体的な
[00:06:42] 状況をお伺いをしつつ、そこから得られた
[00:06:46] 地見も含めまして、え、改めてガラス
[00:06:49] ブロックも含めた非構造部材の耐震対策の
[00:06:53] 必要性を様々な機会を通じまして周知を
[00:06:57] いたしますとに、え、学校接者が安全確保
[00:07:00] のために行います老朽化対策等の取り組み
[00:07:04] を支援してまいります。
[00:07:06] はい、以上です。はい、そ、はい、どうぞ。え、日本テムの小林と申します。ございます。
[00:07:11] [鼻息]
[00:07:17] はい。
[00:07:17] え、先週文長が公表した宗教法事に関ますと、え、インターネット上で推定
[00:07:23] 434
[00:07:24] 件も、え、宗教法人格の、え、売買情報が形成されていることが分かりました。え、このように宗教人格が売買の対象になってることについて大臣の受け止めを教えてください。

[00:07:35] え、またこうした売買の主な収になっているのは不活動宗教法人でして、こうした、え、不活動宗教法人が減らない人員として、え、不動産など財産の処分にやコストがかかるっていうことが指摘されています。え、こうした課題の対応についても考えてることがあれば教えていただけますでしょうか?
[00:07:51] はい。はい。
[00:07:53] え、宗教活動を目的としない第3者が、え
[00:07:57] 、売買に類似した行為によりまして、え、
[00:08:00] 宗教法人格を不正に取得することで脱税や
[00:08:04] 、え、マネーロンダリング等の違法行為に
[00:08:06] 悪用することはもちろんそれにより宗教
[00:08:09] 法人全体の信頼が損われるようなことが
[00:08:13] あってはならないと考えているところで
[00:08:16] ございます。そのために、え、文化庁では
[00:08:19] 、え、今年度から宗教法人核の不正利用
[00:08:22] 対策に関わる検討会議を開催をいたしまし
[00:08:27] て、え、1つには実態把握の強化や、あ、
[00:08:31] 警察税務当局など関係行政機関との連携を
[00:08:36] 図ります。他2つには宗教法に定めます。
[00:08:41] 解散命令自由である宗教団体の目的を
[00:08:44] 一著しく奪した行為に関する外計的な判断
[00:08:49] 基準を定めることを
[00:08:52] 7月に基本的な方向性として取りまとめを
[00:08:55] 行いました。このような宗教[鼻息]法人
[00:08:59] 核の不正利用対策につきましては、あ、
[00:09:03] 解散後の残用財産の処分に関することも
[00:09:07] 含めまして、え、年内にガイドラインを
[00:09:09] 策定する予定としており、え、そうした
[00:09:12] 取り組みを通じて宗教法人各の不正利用の
[00:09:16] 解消を抑げてまいります。はい。はい。
[00:09:21] 以上でございます。はい。かはい。どうぞ
[00:09:24] 。
[00:09:27] おはようございます。新部内原と申します。
[00:09:30] 東京大学の学長先行を比較した国立大学のドバナスカ対改対閣について昨日本霧島締役協会から表現を受けたことについてお伺いします。え、の中にはガバナンスコードや国立大学法人の見直しについて指摘がありました。今後科して拡張行の方を見直す方針かいします。
[00:09:53] また、あの、会長からは東の学長宣告に関して技事録を開示すべきという意見もございました。え、大臣のごをお願いします。
[00:10:02] はい。え、昨日
[00:10:05] 12
[00:10:05] 日でございますが、一般社団法人日本取締役協会の富山和彦会長のご訪問を受けました。そこで大学ランス改革に関する緊急提を頂いたところでございます。
[00:10:20] 国立大学法事の学長先行に、え、つきまし
[00:10:24] ては、え、私からもこれまで東京大学の
[00:10:27] 早朝先行に関しまして、
[00:10:30] どのような客観的な事実に基づいて、え、
[00:10:33] 校舎を比較検討して今回の判断に至ったの
[00:10:37] か、え、判断の合理性について十分に説明
[00:10:40] 責任を果たしていただきたいこと、また
[00:10:44] [鼻息]、え、保湿事項として、歩費、
[00:10:47] 歩費事項として、え、[鼻息]取りう、
[00:10:50] 扱うこととしたことのみを理由に、え、
[00:10:54] 外計的な先行家程の説明にとめるべきでは
[00:10:59] ないこと[鼻息]を、ま、申し上げてきた

[00:11:02] ところでございます。あ、いただきました
[00:11:05] あの提言の中にはですね、このしたことと
[00:11:08] 記一にする内容も含まれておりまして、
[00:11:11] 国立大学[鼻息]法人全体のガバランスに
[00:11:14] 関する重要な問題定期を含むものであると
[00:11:18] 考えております。で、現在は、え、東京
[00:11:22] 大学の幹事及び運営方針会議に対しまして
[00:11:25] 、え、早朝選行プロセスの検証を依頼して
[00:11:29] いるところで、え、ございます。え、まず
[00:11:31] は東京大学の対応を中止をいたしまして、
[00:11:35] その状況も踏まえながらあの必要な対応を
[00:11:39] 検討してまいりたいと思います。なお
[00:11:41] [鼻息]、東京大学の早朝先行に関します
[00:11:43] 技の公開につきましては、え、国立大学
[00:11:47] 法人ガバナンスコ度にも先行過程、先行
[00:11:51] 理由について、え、できる限り具体的な
[00:11:54] 公表に務めるべきとされており、え、東京
[00:11:58] 大学におきましてその趣旨を踏まえまして
[00:12:01] 、え、説明責任を果たす観点から適切な
[00:12:04] 対応をしていただきたいと考えてるところ
[00:12:07] でございます。はい。はい。
[00:12:11] よろしいでしょうか?
[00:12:13] 他ございませんでしょうか?
[00:12:15] はい、どうぞ。あ、はい、どうぞ。
[00:12:18] [鼻息]
[00:12:20] すいません。毎日の斎藤と申します。
[00:12:22] はい。えっと、
[00:12:24] 少なくて、あの、議員会館で書いてされた
[00:12:27] 24年の
[00:12:30] 24年6月正式パーティの関係で一部報道
[00:12:34] が出てまして、この書の課長をとして、え
[00:12:38] 、招かれて行政説明を、ま、やってもらっ
[00:12:41] たと。で、ま、理害関係の企業も参加した
[00:12:44] と[鼻息]いう報道がありました。えっと
[00:12:47] 、事実関係と解説式や参加者に問題が
[00:12:50] なかった感です。はい。あの、そうした
[00:12:54] 記事が、あの、出ていることは象徴いたし
[00:12:56] ております。え、事実関係を詳細関係の
[00:12:59] 詳細を確認したいと考えております。あ、
[00:13:02] ま、いずれにいたしましても、ま、当該
[00:13:05] 会合でございますが、法に乗っておりまし
[00:13:07] て開催をしているところでございます。
[00:13:10] はい、以上です。はい。はい。どうぞ。
[00:13:21] 工業日韓間工業のこと申します。今のあのバランスナンス行動についてありあの先行についてなんですけどもあのバランスコードはあのめるべきであるということであの義務であったりですね表現ではないんです。
[00:13:42] あくまでも努力ゲームとして関わられてい
[00:13:44] ますので、バナナスポート自体もあの
[00:13:47] あくまでもあのソフトあの公式がないもの
[00:13:50] なのでえっと
[00:13:52] だからあの緊急限度はそれを改定しようと
[00:13:56] いう風にあの提がなされています。
[00:13:58] で、ここに関してのそのあの大臣のはいかでしょうか?

[00:14:04] はい。はい。このガバランスですね。
[00:14:07] えっと、国立大学法人、あの、ガバランス
[00:14:10] 高度等でもこれまでですね、え、それに
[00:14:12] 関して学長先行観察会議が先行基準を定め
[00:14:16] て、え、それを踏まえて自らの権限と責任
[00:14:19] におきまして、え、身長かつ必要な議論を
[00:14:22] 尽くし適正に先行を行うべきこと、また
[00:14:27] 先行家程や先行流について説明責任を
[00:14:29] 果たして信頼性、え、そして透明性を確保
[00:14:33] する観点からできる限り具体的な内容の
[00:14:36] 公表務めていくべきこととが、ま、示され
[00:14:40] ております。各法人においてですね、この
[00:14:44] 趣旨にが、ま、一層果たされていくこと、
[00:14:48] その果たされていくために必要な法策を
[00:14:52] 検討していくということは非常に大事な
[00:14:54] ことと受け止めております。
[00:14:58] はい。
[00:15:00] はい。よろしいでしょうか?
[00:15:01] いかがでしょうか?
[00:15:03] よろしいですか?
[00:15:03] よろしいですか?それでは記者会見終わり大臣ありがと
[00:15:07] はい。ありがとうございました。